

# 2022年12月17日 無料低額診療 食料支援・いのちと暮らしを守る 何でも相談会を開催

千鳥橋病院、たたらリハビリテーション病院にて  
食料200セットを届けました。  
当日3件の相談に対応しました。



千鳥橋病院、たたらリハビリテーション病院での食料支援は、一般予約66件、事業所内事業所からの予約71件があり、当日来場と合わせ、準備した200セットの支援物資を渡すことができました。多くの方から「物価高騰で食べ物が高くて買えない中で助かる」との感謝と、「是非、継続して欲しい」との声が寄せられました。支援物資は、フードバンク、福岡保健企画、若宮農民組合、職員（福岡医療団、福岡保健企画、NPOひまわり、ちどり福祉会）の皆さまからご提供いただきました。ありがとうございました。  
無料低額診療などの相談会は、生活問題など切実な内容の相談がありました。

## 食料支援アンケートから抜粋

Q：この取り組みを何で知りましたか？ 1) チラシ：35名 2) ポスター：10名 3) 新聞広告：4名

Q：取り組みを継続してほしいか？ 1) はい：54名 2) いいえ：1名

Q：コロナ禍での影響、物価高騰での影響はどうか（自由記載）

- ・物価が上がり、食料品、生活用品高くて困っている（13名） ・家計、生活が苦しい（7名）
- ・年金生活が大変。一人の暮らしは大変で毎日が涙です、苦しい生活です。全部困っています。

Q：国・行政へのご意見をお願いします（自由記載）

子ども社会の支援も結構ですが、苦しんでいる老人も援助の程お願いします。